

# 熊本市 感染症発生動向調査 速報



## 今週のピックアップ感染

### ●突発性発疹

生まれて初めての高熱は、この病気が多いようです。熱が下がるのと前後して、赤い発疹が出るのが特徴です。

#### ◆どんな病気？

- ヒトヘルペスウイルス6型・7型による感染症で、生後4ヶ月～1歳の乳幼児に多い病気です。  
 2～3歳までにほとんどの子どもが感染します。感染しても症状の出ない不顕性感染が20～40%とされています。
- ・症状……38℃～40℃の高熱が2～4日続き、解熱の前後におなかや背中、腕や足、顔に赤い発疹が出ます。下痢を伴うこともあります。
  - ・潜伏期間…10日程度
  - ・感染経路…唾液に含まれるウイルスが、赤ちゃんの口や気道から入って感染すると考えられていますが、よくわかっていない部分もあります。
  - ・流行期……季節性はなく、一年中みられます。



#### ◆かかったらどうすればいいの？

- ・特別な治療法はありませんので、対症療法が中心になります。
- ・熱が高いときは特に、水分をしっかりとらせ脱水にならぬように気をつけましょう。発疹が出たあとも高熱が続いたり、ぐったりしているときは早めに医療機関を受診しましょう。

#### ◆予防法は？

- ・多くの場合は重い合併症もなく、予後も良いため、特に予防が問題となることはありません。

期 間		平成28年 第36週		平成28年 第37週	
		9/5～9/11		9/12～9/18	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ		0	0.00	1	0.04
RSウイルス感染症		21	1.31	26	1.63
咽頭結膜熱(プール熱)		8	0.50	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		13	0.81	21	1.31
感染性胃腸炎		91	5.69	105	6.56
水痘(みずぼうそう)		5	0.31	7	0.44
手足口病		4	0.25	19	1.19
伝染性紅斑(りんご病)		1	0.06	3	0.19
突発性発疹		14	0.88	28	1.75
百日咳		0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ		5	0.31	2	0.13
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		18	1.13	13	0.81
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		9	1.80	13	2.60
細菌性髄膜炎		0	0.00	0	0.00
無菌性髄膜炎		6	1.20	3	0.60
マイコプラズマ肺炎		7	1.40	10	2.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		1	0.20	1	0.20